

**令和7年度 公社等経営評価シート**  
(対象期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日)

概 要	名称	公益社団法人宮崎県森林林業協会		所在地	宮崎市別府町3番1号		
	電話番号	0985-27-7682		ホームページ	http://www.m-forest-a.or.jp		
	設立年月日	昭和63年6月1日	代表者	会長 星原 透	県所管部・課	環境森林部環境森林課	
	総出資額	0千円		県出資額	0千円	県出資比率	—
	設立目的	本県の豊かな森林環境を育成、保全するとともに、木材利用促進の普及啓発や森林保養及び森林環境学習を推進し、森林の育成と木材の生産及び利用が調和あるサイクルで連鎖した木質循環型社会の実現に寄与する。					
	特記事項	宮崎県ひなもり台県民ふれあいの森、宮崎県諸県県有林共に学ぶ森、森とのふれあい施設（宮崎県林業技術センター内）の指定管理者の指定を受けている。（指定期間：平成18～20年度、21～23年度、24～26年度、27～29年度、30～令和2年度、令和3～5年度、令和6～10年度）					

内容		令和5年度	令和6年度	令和7年度		
改革工程	①公社等のあり方見直し	経営体制の見直し 公益事業の検討	引き続き公益法人として適正な運営を行った。	(計画) 引き続き公益法人として適正な運営を行う。 (実績) 引き続き公益法人として適正な運営を行った。	(計画) 引き続き公益法人として適正な運営を行う。	
	②公社等の経営見直し	経営・事業運営改善	自主事業の拡充・強化 事務・事業の円滑化	各種公益事業の着実な推進とともに、自立性を高めるため自主事業の拡充や収益事業の実施に取り組む。 (実績) 各種公益事業の着実な推進とともに、自立性を高めるため自主事業の拡充や収益事業の実施に取り組んだ。	(計画) 各種公益事業の着実な推進とともに、自立性を高めるため自主事業の拡充や収益事業の実施に取り組む。	
		財務改善	経費の節減 会員の拡大 収益事業に取り組む	自主事業の継続とともに経費節減や会員の拡大に努めた。さらに、5年度も収益事業に取り組むことで更なる財務強化を図った。	(計画) 自主事業の継続とともに経費節減や会員の拡大に努める。さらに、6年度も収益事業に取り組む財務強化を図る。 (実績) 自主事業の継続とともに経費節減や会員の拡大に努める。さらに、6年度も収益事業に取り組む財務強化を図った。	(計画) 自主事業の継続とともに経費節減や会員の拡大に努める。さらに、7年度も収益事業に取り組む財務強化を図る。
		組織等適正化	組織・人員体制の検討	公益及び収益事業の適正な執行・管理に向けて、人員増も含めた職員の人員体制の検討を進めた。	(計画) 公益及び収益事業の適正な執行・管理に向けて、人員増も含めた職員の人員体制の検討を進める。 (実績) 公益及び収益事業の適正な執行・管理に向けて、人員増も含めた職員の人員体制の検討を進めた。	(計画) 公益及び収益事業の適正な執行・管理に向けて、人員増も含めた職員の人員体制の検討を進める。
	③県と公社等の関係見直し	人的支援見直し	県派遣職員数の検討	県からの派遣職員数は令和5年4月1日現在1名。必要性を踏まえた今後の人的支援体制を検討した。	(計画) 県からの派遣職員数は令和6年4月1日現在1名。今後、必要性を踏まえた人的支援体制を検討する。 (実績) 県からの派遣職員数は令和6年4月1日現在1名。必要性を踏まえた今後の人的支援体制を検討した。	(計画) 県からの派遣職員数は令和7年4月1日現在1名。今後、必要性を踏まえた人的支援体制を検討する。
		財政支出見直し	委託事業の内容検討	財政支出を減らすため、引き続き委託事業の内容を検討した。	(計画) 財政支出を減らすため、引き続き委託事業の内容を検討する。 (実績) 財政支出を減らすため、引き続き委託事業の内容を検討した。	(計画) 財政支出を減らすため、引き続き委託事業の内容を検討する。
	④情報公開推進	ホームページでの情報公開の充実	引き続き、法人情報、財務情報、主催事業等ホームページでの情報公開を適宜行い、充実を図った。	(計画) 引き続き、法人情報、財務情報、主催事業等ホームページでの情報公開を適宜行い、充実を図る。 (実績) 引き続き、法人情報、財務情報、主催事業等ホームページでの情報公開を適宜行い、充実を図った。	(計画) 引き続き、法人情報、財務情報、主催事業等ホームページでの情報公開を適宜行い、充実を図る。	

	(人)	令和6年度				令和7年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
人的支援	役員数	13	0	5	8	13	0	5	8
	常勤	1	0	1	0	1	0	1	0
	非常勤	12	0	4	8	12	0	4	8
	職員数	10	1	2	7	11	1	2	8
財政支出等	(千円)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	(千円)	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	県委託料	130,039	140,443	135,312	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	436	436	436	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
	県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	6,065	6,085	6,160	
その他の県からの支援等									

主な県財政支出の内容	事業名		事業内容	令和6年度 決算額(千円)	令和7年度 予算額(千円)	種別
	①	宮崎県ひなもり台県民ふれあいの森管理運営委託事業	ひなもり台県民ふれあいの森の管理運営	32,800	32,800	指定管理料
②	森とのふれあい施設管理運営事業	森とのふれあい施設管理運営費	31,470	31,487	指定管理料	
③	林業技術センター試験地管理及び試験研究等業務委託事業	林業技術センター試験地管理及び試験研究等業務委託事業	21,010	21,549	委託料	
④	県営林管理高度化等推進事業	県営林境界確認権利関係調査、分収造林契約延長に関する意向調査等	16,544	16,544	委託料	
⑤	県営林経営資源調査事業	県営林の資源量や搬出方法等の調査	9,256	11,800	委託料	

実施事業	① ノカイドウ群落保存管理事業	② 保安林等整備事業
	③ 森林資源調査事業	④ 入会林野等整備推進事業
	⑤ 県営林管理システム高度化等推進事業	
	⑥ 森林整備に係る支援事業	⑦ 木育活動推進事業
	⑧ 木材需要拡大推進事業	⑨ 指定管理事業
	⑩ 森林空間の保全管理事業	⑪ 山村地域の持続的発展推進会議の開催等
	⑫ インターネット情報提供事業	⑬ 林業改良普及事業
	⑭ 県林業技術センターにおける試験地の管理及び試験研究に関する業務	

活動指標	指標名	算式(単位)	令和6年度			令和7年度	令和8年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
①	指定管理施設の主催イベント数	(件)	55	50	90.9%	55	55
②	ひなもりオートキャンプ場の利用者数	(人)	21,000	16,725	79.6%	21,000	21,000
③	研修寮利用者数	(人)	850	501	58.9%	850	850
指標の設定に関する留意事項							

	正味財産増減計算書 (千円)			貸借対照表 (千円)			
	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
経常収益	212,302	209,840	219,235	資産	80,288	81,656	87,718
経常費用	214,591	209,802	212,164	流動資産	77,232	79,397	85,404
当期経常増減額	-2,289	38	7,071	固定資産	3,056	2,259	2,314
経常外収益	0	0	0	負債	25,697	27,097	26,107
経常外費用	0	0	0	流動負債	25,697	27,097	26,107
当期経常外増減額	0	0	0	固定負債	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	-2,289	38	7,071	正味財産	54,592	54,559	61,611
法人税・住民税及び事業税	802	69	19	指定正味財産	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-3,091	-31	7,052	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
一般正味財産期首残高	57,684	54,592	54,559	(うち特定資産への充当額)	0	0	0
一般正味財産期末残高	54,593	54,561	61,611	一般正味財産	54,592	54,559	61,611
当期指定正味財産増減額	0	0	0	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	(うち特定資産への充当額)	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0				
正味財産期末残高	54,593	54,561	61,611				

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

財務指標	指標名	算式（単位）	令和6年度			令和7年度	令和8年度
			目標値	実績値※	達成度（%）	目標値	目標値
①	職員一人当たりの収入額	総収入／職員数（千円）	21,000.0	19,930.5	94.9%	21,000.0	21,000.0
	※ 令和6年度 実績値の算式	219,235千円／11人					
②	自主財源比率	（指定管理料+県以外の委託料収入+自主財源）／総収入	67.0	67.5	100.7%	67.0	67.0
	※ 令和6年度 実績値の算式	(67,135千円+33,953千円+46,821千円)／219,235千円					
③							
	※ 令和6年度 実績値の算式						
指標の設定に関する留意事項		少ない職員数で効率的に業務を行っている。					

直近の県監査の状況	
-----------	--

総合評価	公社等自己評価	<p>平成24年に公益社団法人の認定を受け、公益法人としての適正な運営に努め、各種の公益目的事業を推進してきた。</p> <p>令和6年度は、7月から10月にかけて猛暑日が続く、12月に入ってから、新型コロナやインフルエンザの同時流行等により、直前のキャンセル等で、実施事業への参加者数に多少の影響があったが、予定していた事業は概ね計画通り実施できた。</p> <p>今後も適正な法人運営を行い、公益充実資金制度等を活用して公益事業の着実な推進に努めていくとともに、自主事業の拡大や収益事業の実施により、財政基盤の強化を図り、団体としての自立性も高めていきたい。</p>				県所管部課二次評価	<p>活動指標の、ひなもりオートキャンプ場の利用者については、昨年は猛暑等の影響でキャンセルが多く減少したものの、令和5年4月に日本オートキャンプ協会から九州初の五ツ星キャンプ場に認定されたことで需要は高く、今後多くの利用が見込まれている。森とのふれあい施設においても、研修寮の利用者は減少したものの、コロナ以降回復傾向にある。今後さらなる利用者増加に向けて、イベントの開催等を行っていく必要がある。</p> <p>財政指標については、職員一人あたりの収入額は目標値に近く、自主財源比率も目標値に達しており、安定した収支になっている。</p> <p>引き続き、森林・林業に関する公益法人として適切な活動に努めるとともに、県からの自立性を高めるため、自主財源の強化が必要である。</p>			
	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営	評価（A：良好、B：ほぼ良好、C：やや課題あり、D：課題多い）	改革工程	活動内容	財務内容	組織運営
		A	A	A	A		A	A	A	A
	目標達成度									